

事業名：キャリア教育推進事業

学校教育課 学校教育係

| | | | | | | | | | |
|------|------------------------|------|---|--------------|----|------|------|-----|--|
| 政策 | 05 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実 | | | | | | | | |
| 施策 | 01 子どもの可能性を伸ばす教育の充実 | | | | | | | | |
| 基本事業 | 01 教育内容の充実 | | | | | | | | |
| 開始年度 | 平成18年度 | 終了年度 | — | 実施計画 事業認定 | 対象 | 会計区分 | 一般会計 | 補助金 | |

事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

中学校の生徒

手段（事務事業の内容、やり方）

原則3日間、生徒が事業所に行き、実際に職員と一緒に働き、職場体験する。
 【平成23年度までの手段 原則5日間、生徒が事業所に行き、実際に職員と一緒に働き、職場体験する。】

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

生徒が明確な目的意識を持って主体的に自己の進路を選択・決定できるようになる

指標・事業費の推移

| 区分 | | 単位 | 23年度実績 | 24年度実績 | 25年度実績 | 26年度当初 |
|-----------|---|-----|--------|--------|--------|--------|
| 対象指標1 | 中学校生徒数 | 人 | 3,645 | 3,528 | 3,376 | 3,361 |
| 対象指標2 | | | | | | |
| 活動指標1 | 職場体験受け入れ事業所数 | 事業所 | 87 | 92 | 102 | 110 |
| 活動指標2 | | | | | | |
| 成果指標1 | 原則3日間のキャリア教育参加生徒数【平成23年度まで 原則5日間のキャリア教育参加生徒数】 | 人 | 486 | 566 | 814 | 935 |
| 成果指標2 | 自分の進路や将来の生き方を考えるきっかけとなった生徒の割合 | % | 61 | 71 | 71 | 70 |
| 事業費(A) | | 千円 | 309 | 287 | 388 | 679 |
| 正職員人件費(B) | | 千円 | 2,007 | 3,206 | 3,125 | 3,130 |
| 総事業費(A+B) | | 千円 | 2,316 | 3,493 | 3,513 | 3,809 |

| | 事業内容（主なもの） | 費用内訳（主なもの） |
|------|----------------------------------|---|
| 25年度 | 市内公立中学校の生徒が事業所において連続3日間の職場体験を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> マナー講師経費 118千円 職場体験実施にかかる経費 270千円 |

| | |
|--|--|
| 事業を取り巻く環境変化 | |
| 事業開始背景 | |
| フリーター、ニート等の増加が社会問題化し、義務教育段階からのキャリア教育が必要と判断されたため。 | |
| 事業を取り巻く環境変化 | |
| 地域の子どもは地域が育てるという企業の社会責任が意識されてきている。 | |

| | |
|--|---|
| 平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点） | |
| (1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？ | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い | 理由 根拠 <p>義務教育の総合学習の時間で取り組む内容である。</p> |
| (2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？ | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業 | 理由 根拠 <p>早期にキャリア教育を受けることは、将来の就労観、職業観の醸成に大きな意味があり、子どもたちの可能性を伸ばす結果になる。</p> |
| (3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？ | |
| <input type="checkbox"/> 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない | 理由 根拠 <p>受け入れ事業所を増やすことで、生徒の体験先の選択肢が増え、さらに効果が上がる。</p> |
| (4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？ | |
| <input type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし | 理由 根拠 <p>事業の主旨をもっとPRすることで、事業所の受け入れが増え、生徒の体験先の選択肢が増える。</p> |
| (5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？ | |
| <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし | 理由 根拠 <p>職業人としての最低限のマナーの研修と事業所への礼状の送付費用など必要最小限の経費である。</p> |